



水と緑

前橋商工会議所青年部 緑水会
Maebashi Young Entrepreneurs Group Report



TOMOKAZU MOTODA

対 × 談



令和6年度代表幹事（34代代表幹事）

元田智之

PROFILE
株式会社丸栄産業
代表取締役
平成27年2月入会、会員委員長・広報委員長を経て令和3年より副代表幹事に就任。次年度より代表幹事に就任。

元田代表幹事、先輩方から引き継いでく上で、持続していくこと、また緑水会活動をしていく中で、急変している昨今、変化についてお聞かせください。

令和6年度直前代表幹事（33代代表幹事）

初谷桂吾

PROFILE
株式会社初谷建設 mixwax design room
代表取締役社長
平成28年1月入会、会員委員長を経て令和3年より副代表幹事に就任。本年度より代表幹事に就任。

元田代表幹事、先輩方から引き継いでく上で、持続していくこと、また緑水会活動をしていく中で、急変している昨今、変化についてお聞かせください。

「豊かな郷土を築くために創意と工夫と情熱を傾けよう」という文言があります。まさに私が先輩方から学び、今後へ引き継いで行くべき大事なことが失われつつあります。地域貢献の為、社会貢献の為に行う事業に創意はあるても工夫が足りない。情熱はあるけど勇気が足りない。何が大切なか？それは地域の皆さんに楽しんで、喜んでいただくこと。そしてそれ以上に緑水会員が樂しいと思える会を開き上げていくことが大切なことです。緑水会の素晴らしい未来を築く為に創意と工夫、勇気と情熱を傾けていきたいと思います。



初谷 地域参加型の例会に、より強くコンセプトを打ち出し市民の皆様に楽しん

でいただきこと、それこそが連携だと実感しています。また、行政との懇談例会では、教育長をお招きました。今までとは違った角度から教育のことだけでなくSDGsの視点から男性女性についてお話しをいただきました。いろいろな連携の仕方があり、そして結果的には『前橋はおもしろい』と感じていただけるような取り組みをしていければ良いと思っています。

元田 地域貢献活動と一概に言いますのが、色々な形があると思います。我々の例会事業である地域振興例会（ゲンキッズ）やまちの魅力発信例会（上州風揚げ例会）などのイベント開催による貢献、そして前橋市の「はたちのつどい」への協賛などによる貢献、ローズ・クイーンの活動も元を言えば、前橋市の市政100周年を記念して前橋市から委託さ

れて行っている事業ですから、これも地域貢献活動の一環と言えると思います。

我々にとって地域貢献は会の活動の意義です。これからも行っていくのは当然ですが、地域にとってなにが貢献になるのか、何を求めているのか、それを前橋市ともっと話し合い、実行していく、もしくは次代へと残していく連携をしていけたらと思っています。

初谷 お二人へ、コロナ感染症が収束してきた中で、今後の緑水会のあり方についての考え方をお聞かせください。

初谷 コロナ感染症から経済状況も複雑に絡み合って、そして収束していく中で、『いるもの、いらぬもの』を明快した分岐点だったと私は感じています。家族との過ごし方、会社での仕事の進め方、自分自身の生き方、などすべてのことに問題定義をぶつけられた気がしました。

元田 代表幹事、令和6年度代表幹事としての抱負と意気込みをお願いします。



元田 地域貢献活動と一概に言いますのが、色々な形があると思います。我々の例会事業である地域振興例会（ゲンキッズ）やまちの魅力発信例会（上州風揚げ例会）などのイベント開催による貢献、そして前橋市の「はたちのつどい」への協賛などによる貢献、ローズ・クイーンの活動も元を言えば、前橋市の市政の活動も元を言えば、前橋市の市政100周年を記念して前橋市から委託さ

じことが言えますが、今後のあり方として特に大切に感じたことは、改めて話せる仲間がいるということ、これはOBの先輩からもよくお話をいただきますが、まさにこれにつきると思います。コロナ前も後も変わらないあり方があるのではないかでしょうか。

元田 代表幹事になるからとかあまり構える事はしたいと思っていません。私の想いは常に活動を楽しむ。仲間と一緒に楽しむ。これが第一です。ただ、代表者として尊敬できるような人物にはなりたいと思いますけどね（笑）。緑水会のメンバーは一人一人本当に優秀なので、相互で助け合いながら素晴らしい緑水

会、そして素晴らしい年にしたいと思っています。そしてコロナ禍が明けて一年、「良き伝統の継承と革新」をしつつ、コミュニケーションはデジタルを通じて革新的に広がりを見せて、世の中のコミュニケーションに関する考え方が大きく変わったと思います。ただ、それは我々のような対面交流を大事としている会にとっては致命的でした。勿論、デジタルを通じたコミュニケーションが悪いとは言いません。今後はメタバースなどの仮想空間を通じた交流のあり方も模索し、対応していく必要があると思います。ただ、少なくとも我々は先輩方から受け継いできた仲間と直接会い、触れ合う交流の大しさを広めていき、結果地域を盛り上げていく。これが緑水会の今後のあり方だと思っています。

お二人へ、地域貢献活動に伴い、前橋市との連携について考えをお聞かせください。

元田 代表幹事になるからとかあまり構える事はしたいと思っていません。私の想いは常に活動を楽しむ。仲間と一緒に楽しむ。これが第一です。ただ、代表者として尊敬できるような人物にはなりたいと思いますけどね（笑）。緑水会のメンバーは一人一人本当に優秀なので、相互で助け合いながら素晴らしい緑水

会員

会員委員会は緑水会に入会して最初に所属する委員会です。緑水会の基本知識を学ぶだけでなく、同期との絆を深め、次年度の各委員会へ繋げていきます。会員委員会の担当する例会は主に親睦を深めるための例会です。各委員会との交流を積極的に行えるイベントを企画し、会員の家族に緑水会の文化を理解していただけるイベントを企画して実施していきます。



8/18 ● 会員親睦例会

緑水会OBの石橋さんが経営する「観光農園あかぎおろし」にてBBQを開催しました。

9/25 ● 新入会員研修会

三翠楼松じ満にて新入会員を対象に商工会議所について基礎知識や各会員の活動内容を学びました。

10/7～8 ● 前橋まつり

今年度は「文化交流イベント広場部会」を担当させていただきました。和太鼓・八木節・音楽ダンスで前橋まつりを盛り上げることができました。

12/23 ● クリスマス例会

会員がゼロから企画し、フォトスポットやピニャータでクリスマスの雰囲気を存分に味わうことができました。会員の家族同士が交流を深めることができ、参加者全員が楽しめる例会となりました。



経営

令和5年度の緑水会スローガンは「彩り」。経営委員会では、「目まぐるしく変化を続ける昨今の社会情勢において、確固たる優位性を模索し続け、独自の彩りを強みと昇華する事こそが企業の力となりひいては企業存続、発展に繋がる」とテーマを解釈し、年間を通して計4つの事業・例会を開催しました。



7/19 ● 行政との懇談例会

吉川真由美教育長をお招きして、「可能性を広げる多様性の力～彩り豊かな社会を目指して～」をテーマに基調講演、クロストークセッションの2部構成で例会を開催しました。

10/7～8 ● 前橋まつり

「鼓笛吹奏楽パレード部会」を担当。主に、まちなか全体を移動する際の警備や、観客の横断規制等の業務を遂行しました。

11/20 ● 講師例会

群馬県屈指の知名度を誇り、唯一無二の彩りを発し続ける群馬県民のソウルフード「株式会社登利平」の丸山社長をお招きし、基調講演、クロストークセッションの2部構成で例会を開催。本店宴会場にて登利平を食しながら懇親を深めました。

1/26～28 ● 卒業生送別記念事業

卒業生を労い、また交流を深める事を目的として、また世界的にDX先進国である「韓国」への視察旅行を開催。現地商工会ソウル事務局やジェトロの方を講師としてお招きし、現在の韓国経済事情などを軸に講演会を開催しました。

3/15～16 ● 経営勉強会

石川県商工会議所青年部連合会の主管として開催される「加賀能登の國いしかわ小松大会」に参加し、令和7年度に群馬県連主幹で開催する全国大会に向けて、全国大会を肌で感じる機会を設けるとともに、分科会への参加を促進し参加メンバーの学びとする勉強会を開催しました。



総務

総務委員会は、緑水会事業が円滑に行えるように、議決機関である年間2回実施される定時総会や臨時総会、毎月行われる役員会を主管致します。また、会全体や各委員会活動の「目的」「手段」を見極めながら、各事業の概要を予算が適正であるかを確認し、年間を通して会全体が円滑に活動できるように代表幹事をサポート致します。



6/26 ● 第93回定時総会

令和4年度の決算並びに事業報告、令和5年度の更正予算を審議する定時総会を開催しました。

ました。

11/16～18 ● 第41回全国会長研修会「山海の楽園こうち会議」
地域経済を担うリーダーとしての資質向上と意識の高揚を図るとともに、青年部の直面する課題等について意見交換を行うために開催されました。

3/26 ● 第94回定時総会

令和6年度の予算及び事業計画を審議する定時総会を開催しました。

10/7～8 ● 前橋まつり神輿例会

本市の三大まつりの一つである第75回前橋まつりの実施委員会として、前橋まつりの成功の中核を担いました。また緑水会神輿を担ぎ、緑水会会員の絆を深めた例会となりました。

11/9 ● 臨時総会

令和6年度の代表幹事選任について審議する臨時総会を開催し



広報

広報委員会の一番大きな活動は、前橋市の観光特使であるローズ・クイーンを選出し、イベントやPR活動への出演をサポートすることです。また、一年を通じて緑水会が実施する事業に関して、記録撮影やHPやSNSを通じて事前告知や活動報告を行っています。一年の最後には、緑水会の活動をまとめた広報誌「水と緑」の発行事業も担っています。



6/3 ● 第30回ローズ・クイーンコンテスト

群馬県32階のNETSUGENICにて一般公開での最終審査を開催致しました。多数の応募者の中から2名を選出し、前橋市内のイベント、PR活動に出演しました。

10/7～8 ● 前橋まつり

「前橋だんべえ部会」を担当致しました。本格開催が4年ぶりとなりましたが、こどもから大人まで多くの方にご参加いただき、盛大に開催ができました。

1/7 ● 新春例会

年が明けて初となる例会。4年ぶりに懇親会が開催でき、多くの関係各位にご参集頂きました。またアトラクションでは例年と内容

を変更し、群馬県立勢多農林高等学校の郷土芸能部による和太鼓の演奏を行い、新しい年を迎えるにあたり挨拶を交わす場、また交流を深める場となりました。

2/21 ● 経営者等交流事業

スポーツを通じて、現役会員だけでなく、今はともに同じ前橋で活動している、公益社団法人前橋青年会議所と交流を図り、幅広い繋がりと情報を得られる場となりました。

■広報誌の発行(年1回)…一年間の活動記録としてだけでなく、今後の会員増強ツールとしても活用できる内容の広報誌「水と緑」を発行しました。

■ホームページ・SNS管理(通年)…緑水会のHPやFacebook、InstagramといったSNSを活用し、会員紹介や緑水会活動の告知や活動報告などの情報発信を行いました。





前橋商工会議所会員事業所野球大会

47回の歴史を誇る前橋商工会議所会員事業所野球大会に、我が緑水会も野球部を創設し参加させていただきました。本大会は前橋商工会議所の会員を対象とした企業の親睦を図るために開催されています。

第47回の大会では19チームが参加し熱いトーナメントによる試合が行われました。我が緑水会野球部は創設1年目とはいえ、多くの野球経験者に入部していただいたことで強豪チームにも対抗できる強く、明るく、楽しいチームでスタートを切ることができました。勝敗にこだわるだけでなく、メンバー間や企業間でも交流を図ることができるこの大会に、引き続き緑水会野球部は精力的に参加し緑水会をより発信していこうと思います。



総勢22名有志で「商工会議所青年部第20回全国サッカー大会静岡ふじえだ大会」に参加しました。

初日のグループリーグ予選は強豪チームが多くいる中で接戦を繰り広げたものの惜しくも三連敗を喫してしまい、2日目は4位グループトーナメントに出場することとなりました。初日の悔しさをバネに猛暑の中、最後の最後まで戦い抜き、二度のPK戦の末、4位グループBの準優勝を掴み取ることができました。2日間で5試合。人数も少ない中、チーム全員で勝利を目指したこと、より仲間同士の絆を深めることができました。

次回のサッカー大会は2024年7月に神奈川県藤沢市にて開催されます。全国制覇目指して頑張ります！

商工会議所青年部
第20回全国サッカー大会

地域

地域委員会は、地域の一翼を担う青年経済人として、自己研鑽と地域貢献を行う委員会です。担当例会である年度初めの観桜例会、地域住民にむけた地域振興例会、日本YEG主催の全国大会の開催、運営、企画を通じて、親しみやすい雰囲気の中でメンバー同士が知識や経験を共有し、ビジネススキル向上やキャリア形成が行える委員会となります。

4/4 ● 観桜例会

来賓に市役所・会議所・観光コンベンション協会の幹部役員、顧問並びに参与、親会の各委員長、友好団体、特別会員(OB)の方々を招待し緑詩会会員の皆様と共同開催しました。令和5年度はパワーポイントによる初谷代表の指針発表を行いました。

9/17 ● 地域振興例会第6回まえばしゲンキッズ大集合

昨年に引き続き、まえばしゲンキッズ大集合を行いました。本年はカラーマラソン、Tシャツペイント、ワークショップ、キッチンカーを行い、地域の子供たちが持続可能な未来を実現するために、楽し



みながら学び、体験する機会を提供しました。

10/7～8 ● 前橋まつり

「祇園山車と子供みこし部会」を担当しました。

3/13～17 ● 全国大会

3月13日～17日全国大会加賀能登の國いしかわ小松大会が石川県商工会議所連合会主管として行われました。1月に発生した能登半島地震の復興大会としても開催され、15日～16日で参加しました。



事業

二つの例会を担当します。先輩方との交流を目的とした「緑詩会との懇談例会」と前橋市の冬の風物詩「上州からつ風船揚げ大会」。その名通り対外的な「事業」を通して地域貢献を行い、緑水会内外の絆をつくります。



5/13 ● 緑詩会との懇談例会

臨江閣で開催。例会前には「上毛かるた大会」や「ゴルフコンペ」を通して緑詩会の先輩方と交流し大盛り上がりました。



10/7～8 ● 前橋まつり

前橋まつりのメイン「大人神輿部会」を担当させていただきました。

12/4 ● 合同忘年会

各委員会の枠を超えた交流が出来、大盛り上がりました。

2/10 ● まちの魅力発信例会

第32回上州からつ風船揚げ大会。例年の大風船揚げの前に巨大カイト登場。大風船揚げ後には新潟県三条市三条風船協会の協力のもと「上州けんか風」開催。



HISTORY 2023-2024 [令和5年度活動年表]



令和5年度活動年表

HISTORY 2023-2024

3	2	1	12	11	10	9	8	7	6	5	4
March	February	January	December	November	October	September	August	July	June	May	April
26日 13日 第94回定期総会 石川県小松市等(13日～17日)	21日 10日 まちの魅力発信例会 経営者等交流事業 写真	26日 7日 新春例会 韓国ソウル(26日～28日)	23日 4日 卒業生送別記念事業 合同忘年会 クリスマス例会	20日 16日 高知県高知市(16日～18日) 講師例会 写真	27日 7日 第75回前橋まつり 緑水会神輿例会(7日～8日) 関東プロック大会	26日 17日 静岡県三島大会(27日～28日) 地域振興例会 新入会員研修会 写真	18日 会員親睦例会	19日 行政との懇談例会 14日～16日	26日 3日 第20回全国サッカー大会 静岡県ふじえだ大会 第93回定期総会	21日 13日 第30回ローズ・クイーンコンテスト一次審査 緑詩会との懇談例会 コントテスト最終審査 写真	4日 観桜例会 写真
前橋市の主な行事											
● 第14回T-1グランプリ	● 赤城山雪まつり	● 第68回ニューオーリヤー駅伝	● 第68回ニューオーリヤー駅伝	● 和のゴトAso-bi まえばし学校フェスタ2023 前橋ワーキングジャンボリー	● 第75回前橋まつり 秋のバラフェスタ まえばしプロジェクト 前橋ワーキングジャンボリー	● 街中リバーフェス in 広瀬川 広瀬川Night テラス 第13回まえばし赤城山 River to River ヒルクライム大会	● 大胡祇園まつり 赤城山らんたん祭り 月田近戸人車秋季祭 あかぎ大沼・白樺マラソン	● 第73回前橋七夕まつり	● 第73回前橋七夕まつり	● 春のバラ園まつり ツナガリズム祭り 赤城山新緑&つじWEEK	● 第5回キングオブピッツア 2023 in 前橋

TV VIVANT、ブラッシュアップライフ、いちばんすきな花書籍 《芥川賞》市川沙央「ハンチバック」／九段理江「東京都同情塔」《直木賞》垣根涼介「極楽征夷大将軍」／永井紗耶子「木挽町のあだ討ち」河崎秋子「ともぐい」／万城目自「八月の御所グラウンド」《ベストセラー》鈴木のりたけ「大ビンチずかん」小杉拓也「小学生がたった1日で19×19までかんべくに暗算できる本」 音楽 YOASOBI「アイドル」、Ado「唱」、Mrs. GREEN APPLE「ケセラセラ」、あの「ちゅ、多様性」 時事・流行・流行語 アレ(A.R.E.)、OSO18アーバンペア、生成AI、闇バイト 2023年今年の漢字 「税」	日経平均株価 28,188.15(2023年4月3日終値) 40,888.43(2024年3月22日終値) 円相場(ドル) 132.41(2023年4月3日終値) 151.34(2024年3月22日終値) 2023年(令和5年)	4月 ● 沖縄・宮古島周辺で陸自ヘリ事故 ● 日銀新総裁に植田和男氏就任 ● 選抜高校野球で山梨学院が初制覇 ● フィンランドNATO加盟 ● スーダンで軍と準軍事組織衝突 5月 ● 新型コロナが「5類」へ移行 ● 生成AI急速に普及。著作権侵害など弊害に懸念も	6月 ● 広島でG7サミット開催 ● 長野で発砲立てこもり、4人死亡 ● マイナカードでトラブル相次ぐ ● 岸田首相、秘書官長男を更迭 ● チャールズ英国王戴冠式 7月 ● ネットで脅迫、ガーサー前参院議員逮捕 ● 株33年ぶり3万3000円超 ● 陸自訓練中銃撃、候補生を逮捕 ● LGBT法成立 ● 歌舞伎俳優の市川猿之助容疑者を逮捕 ● タイダニック見学の潜水艇不明に 8月 ● 日大アメフト部員、違法薬物で逮捕 ● 夏の甲子園で慶応107年ぶり優勝 ● 福島第一原発の処理水放出開始 ● 世界陸上やり投げで北口榛花「金」 ● 西武池袋本店でストライキ ● ハワイ・マウイ島で山火事 9月 ● 記録的猛暑、夏の平均気温過去最高 ● 迫野古問題で最高裁判決、沖縄県の敗訴確定 ● ガソリン価格過去最高、物価高続く ● ジャニーズ事務所、性加害認め謝罪 ● 洋上風力汚職、秋本衆院議員を逮捕 ● 第2次岸田再改造内閣発足 ● 厚労省がアルツハイマー新薬を承認 10月 ● 消費税のインボイス制度開始 ● 大谷翔平、米大リーグで本塁打王 ● オーバードーズ対策として、市販薬の販売ルールを強化する方針示す。厚労省 ● 日本製鉄が米USスチール社の買収発表
---	---	---	--

8月 ● 広島でG7サミット開催 ● 長野で発砲立てこもり、4人死亡 ● マイナカードでトラブル相次ぐ ● 岸田首相、秘書官長男を更迭 ● チャールズ英国王戴冠式 9月 ● ネットで脅迫、ガーサー前参院議員逮捕 ● 株33年ぶり3万3000円超 ● 陸自訓練中銃撃、候補生を逮捕 ● LGBT法成立 ● 歌舞伎俳優の市川猿之助容疑者を逮捕 ● タイダニック見学の潜水艇不明に 10月 ● 17歳小田凱人、車いすテニスで四大大会連覇 ● ビッグモーターが保険金不正請求 ● 岸田首相が欧州訪問 ● ツイッター「X」に変更 ● 国連安理会でAI初会合 ● 西アフリカ・ニジェールでクーデター 11月 ● 将棋の藤井聰太竜王が史上初の八冠 ● 札幌市が2030年の五輪招致断念 ● 旧統一教会の解散命令請求 ● イスラエルガザ侵攻 12月 ● 各地でクマ被害、死傷者過去最多 ● 所得税の減税などの経済対策決定 ● 阪神38年ぶり日本一 ● 副大臣、政務官相次ぎ辞任 ● 宝塚が劇団員死亡で報告書 ● 創価学会名誉会長の池田大作氏死去 ● 米軍オスプレイ、屋久島沖で墜落	11月 ● 将棋の藤井聰太竜王が史上初の八冠 ● 札幌市が2030年の五輪招致断念 ● 旧統一教会の解散命令請求 ● イスラエルガザ侵攻 12月 ● 各地でクマ被害、死傷者過去最多 ● 所得税の減税などの経済対策決定 ● 阪神38年ぶり日本一 ● 副大臣、政務官相次ぎ辞任 ● 宝塚が劇団員死亡で報告書 ● 創価学会名誉会長の池田大作氏死去 ● 米軍オスプレイ、屋久島沖で墜落	2024年(令和6年)
1月 ● 能登半島地震発生、石川で震度7 ● 羽田空港で日航機と海保機が衝突、炎上 ● 探査機SLIM・JAXA、日本初の月面着陸成功 ● 停電で、東北・上越、北陸新幹線が終日運休	2月 ● 将棋の藤井聰太八冠、タイトル戦20連勝 ● スウェーデンNATO加盟、32か国目 ● TSM熊本、日本国内初の工場開所式	
3月 ● 「ドラゴンボール」で知られる漫画家の鳥山明さん死去 ● 北陸新幹線の金沢―敦賀間が延伸開業		

卒業生の皆様、今までありがとうございました！

VOICES
from Graduates



お世話になりました！

阿部 慎之介

勤務先
株エイトオーダー
スツフ注文紳士服アベ
入会日
H30年4月1日



伊佐 陽介

勤務先
株伊佐建設
入会日
H26年3月4日

平成26年に入会させていただき、早いもので10年の月日が経ちました。思い出してみると、緑水会に入ってなければ絶対にできなかった多くの経験をさせて頂きました。また、数多くの個性的で素晴らしい仲間たちと出会うことが出来ました。これは、私の一生の宝です。コロナ以降からは本業の立て直しに追われ、ほぼ幽霊会員となってしましましたが、稀な参加であるにも関わらず皆が変わらず接してくれた事は本当に嬉しかったです。緑水会は卒業となります、サッカーチームには体が動く限り参加させていただきたいと思いますので引き続きよろしくお願いいたします。皆様には、今後も変わらぬお付き合いをお願いすると共に、緑水会の更なる飛躍を願っております。本当にありがとうございました。



石田 聰

勤務先
株石田塗装店
入会日
H27年8月4日



石田 亮

勤務先
㈲石田製麺工場
入会日
R3年4月5日

3年前、世の中は未曾有の感染症のコロナ真っただ中。周りが沈みかけているなか、緑水会の皆さんは常に前を向いて物事を考えている事に刺激をもらいたいと思い緑水会に入会させていただきました。3年間という短い期間ではありますが、かけがいのない仲間や先輩にたくさん勉強させていただきました。最終年の今年は前橋まつりで初谷代表幹事の計らいでお神輿の拍子木をさせて頂いた事思い出深いです。本当にありがとうございました。今後も緑水会の更なる発展と会員皆様のご活躍を心より祈念申し上げます。



萩野 純一

勤務先
萩野税務会計事務所
入会日
H24年9月4日



小野里美絵

勤務先
齐藤クリエート食品㈱
入会日
H23年1月7日

入会して13年、振り返れば色々なことがあった13年でした。入会当初同期とは「卒業までに干支1周、委員会も1周したいね」と話していたことを今でも鮮明に覚えています。その言葉通り、委員会も一周し、出向でもまた違った委員会や活動に参加させていただき、様々なことを学ばせて頂きました。今まで、たくさんの方々と出会い、たくさんの経験をさせていただき、入会していなかったら経験できなかったこと、きっと皆さんにも出会えなかったと思います。単会、県青連と委員長を仰せつかった際や周年事業と、たくさんの方の協力と支えがありできました。H29事業委員会と一緒にやってくれたメンバーにも本当に感謝です。すべて、ひとりでは出来なかった事です。先輩、同期、後輩、事務局、関係各位、今まで出会った方、みんなに感謝!今、みんなの顔が浮かびます。また、どこかで会ったら声かけてください。ありがとうございました。



木下 朗

勤務先
㈲高崎エージェンシー
入会日
R2年1月7日



小林 祐介

勤務先
小林工業㈱
入会日
H18年3月6日

18年の長きにわたり大変お世話になりました。入会当時1歳だった長男も既に大学生になりました。ほぼ生活の一部になっていた緑水会ですが卒業を迎え、今はやり切った感もあり清々しい気持ちです。入会当初は想像もしていなかった2年の代表幹事や3回の委員長など様々な役職をさせていただき、多くの経験や失敗をすることができました。今の自分がいるのも、それらと共にしてくれた先輩方や会員の皆様のおかげであると感謝しております。特に代表幹事時代に委員長や執行部を務めて頂いた方々には本当に感謝しかありません。そして多くの失敗が自分を少しずつ成長させてくれたのではないかと勝手に思っています。これからもこの緑水会でいただいたご縁を大切にしていきたいと思いますので、卒業しても仲良くしてください。本当にありがとうございました！



田中 加奈

勤務先
美容室allure
入会日
H23年1月7日

時の流れが早すぎて卒業する日が来てしましました。緑水会は素晴らしい会、沢山の出会い、繋がり、希望、経営者しかわからえないこと、みんなで共に過ごした取組み、数々のことが自分を支えてくれました。辛かったことがあった時もみんなで取り組んだことでスカッと忘れるような、そんな会でした。いつか、誰も卒業の時がやってくる。若いうちしか出来ないこの活動を楽しんでやってもらいたい。イヤイヤやるくらい、人生上つまらないものはない。楽しくないのは自分のせい。楽しくするかどうかは、自分が決める。全ての経験は、自分に生きる。今後も沢山の同業他社との関わり、グローバルに活躍して欲しいと思います。卒業してからもずっと見守っております。

14年間、本当にありがとうございました。



角田 一利

勤務先
㈱角田写真館
入会日
H26年12月4日

緑水会での日々は、私にとって学びと成長、そして困難に立ち向かう貴重な機会でした。お互いに協力し、支え合い、数々の成果を達成することができました。これらの経験は、私の未来においても大いに役立つことでしょう。これまでの日々で培った知識や経験を活かし、社会に貢献していくことが使命だと考えています。これからも緑水会の経験を胸に、成長し続けることを誓います。また、「水と緑」の発刊においては、写真撮影という立場で協力できたことを誇りに思っています。緑水会の歴史に一石を投じることができたことに感謝しています。これからも緑水会が発展し、新たな歴史を刻んでいくことを心より願っています。最後に、会員の皆様のご健勝を心より祈念申し上げます。



韓 真希

勤務先
㈲アクアボット
入会日
H22年2月4日

もしも緑水会に入会していなかったら、私の視野はもっと狭いものになっていたと思います。創業5年、まだ会社としての体をなしていない時の入会。鉢々たる経営者に囲まれて委縮していることを見抜かれないように、精一杯背伸びして過ごしました。学ばなければいけないことが、抱えきれない葛藤が次から次へとやってきました。退会しようか?と悩んだ時にも、人に恵まれ支えられ何とか乗り越えられました。14年という長い時間をかけて、自分の弱さも周りの仲間たちの強さも、この街の魅力も漸く素直に受け入れられるようになりました。何より、同期に恵まれました。「卒業生旅行は韓国に」というわがままを受け入れて下さって、本当にありがとうございました。今後も良い歳を重ねながら街に、仲間に恩返しをしていきたいと思います。



西巻佐和子

勤務先
税理士法人西巻会計
入会日
H23年2月2日

緑水会に入会していなかったら、前橋の夜のまちを飲み歩くことも、飛行機に乗ることも、海外に行くこともなく、前橋を「ふるさと」だと思える日が来ることもなかっただろう。それだけ、私の人生に影響した会だと思っています。いつも楽しく、時に厳しく語りあえる素晴らしい先輩、同期、後輩に恵まれ、本当に幸せです。もともと引きこもりが得意で、なおかつ家族経営の私にとって、総務委員長と監事を仰せつかったことは、大変貴重な経験となりました。いろいろと面倒くさい私を支えてくださった方のありがたさ、絶対に忘れません。緑水会の皆様に心より御礼申し上げます。微力ではありますが、OBになってもお手伝いできるがあればさせて頂きたいです。…って、いよいよ卒業だなあ。13年前の私に伝えたい「大丈夫だから、もっと思いっきりやっちゃえ！」って。本当にありがとうございました。



松崎 元彦

勤務先
㈱エム・クラスター
入会日
H30年6月4日

6年弱という在籍期間の中で、十分な活動をできなかった時期もありましたが、それでも多くのメンバーと出会い、例会や事業を共に創り上げ、貴重な時間を過ごしたことの大変感謝しています。オンラインでの活動や、今までにない例会の開催など、新しいことに積極的に取り組むことで、仲間とのコミュニケーションがさらに重要になります。熱意をもって諦めずに事業を開催したり、仲間との絆を深めることができました。惜しまらくは、一緒に委員会を経験してきたメンバーがこれから活躍するという時期に自分が卒業してしまうのですが、会員それぞれが益々活躍し、緑水会を盛り上げていくことを、陰ながら応援していきたいと思います。緑水会で経験したことを活かして、これからも社会に貢献し、より良い未来の創造に向けて邁進していきたいと考えています。最後に、緑水会の皆さんに、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



宮川 智之

勤務先
㈱まるみ
入会日
R2年1月7日

緑水会に入会させていただき4年弱と短い間の活動期間がありました。振り返ってみると、感染症の流行と新規事業の立ち上げが重なってしまい途中の1年弱の間はどうにか出席が、できたものの、他の期間はなかなか出席が叶わず、満足に緑水会活動をできなかったことが大きく心残りではあります。そんな中でも、毎年新しい委員会になりますと委員長を始めとする委員会メンバーなど、皆様が声をかけ続けてくださり緑水会の懐の深さや団結力の強さをその都度実感させていただきました。大変感謝しております。ありがとうございました。今後も緑水会の更なる発展と会員皆様のご活躍・ご健勝を心よりお祈り申し上げます。



吉澤 研一

勤務先
(医)誠歯会
入会日
H24年10月2日

短い活動期間のうえ、感染症の流行により満足に緑水会の活動に参加、出席出来なかったことが大変悔やまれ、心残りであります。そのような私ではありますが、先輩方はもちろん、同年代の方々との交流は大いに刺激になり、貴重な経験となりました。本当にお世話になりました。ありがとうございました。



一年を振り返って ROSE QUEEN



第30代ローズ・クイーン 茂木 春香

私は、生まれ育った前橋市への愛着とローズ・クイーンへの憧れを胸に、昨年のコンテストに臨みました。結果発表で名前を呼んでいただいたときの嬉しさと達成感は、今でもはっきりと覚えています。それと共に、前橋市観光特使という特別な立場、第30代ローズ・クイーンという伝統あるバトンを担うこと、身の引き締まる思いを抱きました。その気持ちを忘ることなく常に誠実に取り組むことを心がけて活動を経験させていただきましたが、様々な学びや収穫がありました。

まず、市民の皆様の優しさや活力を感じられました。地元のあたたかい繋がりの中に引き入れていただいたような気持ちになり、とても嬉しかったです。また、どのイベントも、運営に携わる多くの方々の協力や熱い想いが集まり成り立っているのだということを実感し、感謝と尊敬の念を抱きました。これは微力ではありますが、観光特使として様々なイベントにて協働させていただいたからこそ得られた視点だと思います。

もともと人前に立つことが苦手な私が、楽しみながら活動できているのは、緑水会の皆様をはじめとする前橋商工会議所の方々のサポートのおかげです。心より感謝しております。

第30代ローズ・クイーン 上原 珠佳

第30代ローズ・クイーンとなりこれまで様々なイベントに参加し人々と交流して、前橋市の魅力を伝える多くの機会を得ることができました。ローズ・クイーンの肩書きを背負って前橋の魅力を発信することができたことに誇りを感じています。このように活動できたのは、緑水会の方々を始め、関係者の方々のご支援があったからこそだと思っています。心より感謝いたします。また、いつも笑顔で安心させてくれる春香さんにも、とても感謝しています。

今までの活動を通じて、前橋市が持つ豊かな自然や歴史、文化や地域の方々の温かさを感じられ、素敵な場所だと改めて実感しました。そのほかにも、ローズ・クイーンに選んでいただいたすぐは自分自身に自信がなく、私にこの役割が務まるのかとても心配でした。けれど、様々な活動を通してマナーや立ち振る舞い、礼儀などを学び自分自身を成長させることができたと感じています。

任期の6月まで残りわずかとなっていましたが、得た経験や知識を活かして、前橋市の魅力を発信するだけでなく、地域の活性化やまちづくりに貢献できるように努めたいと思います。地域の方々や市民の皆様との一体感を大切にし、前橋をより魅力的な街にしていくために努力していきます。



令和5年度会員委員長
板橋 拓哉



令和5年度広報委員長
堤 波志芽



令和5年度総務委員長
入澤 克



令和5年度事業委員長
小島 丈



令和5年度地域委員長
石川 将平

新しいことを考えることが好きで少しでもチャンスがある例会にはチャレンジさせていただきました。新しいチャレンジですから、こうしておけば良かったということは多々ありますが、この経験をこれから青年部の事業を頑張る方に伝えて、少しでも力になることが出来ればと考えております。

最後に私をご指名いただいた初谷代表幹事、一緒に1年間やり遂げた各委員長をはじめとする執行部の皆様、そしてついてくれた事業委員会の皆様、ありがとうございました。

実は地域振興例会を担当する地域委員会を引き受けたのは悩みました。私は何かを生み出しがとでも苦手だったからです。例会にカラーマラソンをやると決めた時、委員のみんなを不安にさせたと思いますが、私はもっと不安でした。自分で言いたくなかった。(笑)ごめんなさい。

当日、子供たちが笑顔でペイントTシャツで走ってくれました。あのみんなの笑顔は一生忘れません。この例会で人を動かすことの難しさと、人に支えられることへの感謝を学びました。心の底からありがとうございました。

さまざまな思いのもと参加されるのが実際のこの会の姿かなと思います。私は恵まれていたと思います。皆さんに支えてくれました。感謝しかありません。

この文を読んでくれた皆様に素敵な出会いと経験が訪れるように。



令和5年度経営委員長
熊木 亮介

初谷代表幹事の掲げる「彩り」というテーマをどのようにして「経営」という名の付く委員会の活動に落とし込むか、経営委員会に課せられた役目を考える事からスタートした1年の活動でした。

入会4年目、委員長という重責を担うにはまだ未熟な緑水会員である私を快く支えてくれた当委員会理事の皆様。事業構築に自由さを与えてくれながらも常にハンドリングして下さった担当副代表幹事。そして何より、積極的に参加し、各々の能力を遺憾なく発揮し活躍してくれたメンバーの皆様。

最後に、いつもにこやかにご対応いただいた事務局担当者様、そして全ての緑水メンバーに対し心からの感謝を申し上げます。

新入会員紹介

WELCOME TO NEW FACE!

井野 優一

(株)群栄美装

業種

建設業

入会日

令和5年5月8日

大河原 早苗

(株)OS

業種

建設業、美容業

入会日

令和5年4月1日

明峯 顕周

宗教法人松竹院

業種

寺院

入会日

令和5年4月4日

伊藤 毅

(株)Hi-mic

業種

サービス業

入会日

令和5年10月2日

門倉 達朗

門倉テクノ(株)

業種

電気工事業

入会日

令和5年4月4日

木暮 修平

(株)理工技術

業種

測量・ドローン業

入会日

令和5年5月8日

小池 常雄

ひと・コミュニケーションズ(株)

業種

ホテル業

入会日

令和5年4月4日

鈴木 正人

リンクスペース(株)

業種

不動産賃貸業

入会日

令和5年6月2日

須藤 理沙

BIO FROLA

業種

腸活サロン

入会日

令和5年10月2日

高井 雄大

(株)エイチ・アイ・エス

業種

旅行業

入会日

令和5年4月4日

高橋 秀直

鶴川興業(株)

業種

建設業

入会日

令和5年9月4日

武笠 将誠

株インタークонтラーティング

業種

保険業

入会日

令和5年10月2日

堤 祐貴

堤建設(株)

業種

建設業

入会日

令和6年1月7日

豊島 直人

吉岡整体院

業種

療術業

入会日

令和6年1月7日

羽鳥 慎也

羽鳥国際特許商標事務所

業種

弁理士

入会日

令和5年7月4日

細野 明生

(有)ユニック

業種

カオケ卸

入会日

令和5年6月2日

町田 雄介

(株)マチダ創建

業種

塗装業

入会日

令和5年4月4日

茂木 達也

(同) Teta's

業種

デザイン・IT

入会日

令和5年5月8日

蝶山 加奈子

㈱東和銀行

業種

銀行業

入会日

令和5年8月4日

綿貫 淳一

西毛印刷㈱

業種

印刷業

入会日

令和5年4月4日

令和5年度新会員数

21名

集え青年経済人！

緑水会の会員数は約120人、さらにOBは300名を超え、地元の商工業のあらゆる分野にネットワークが広がっています。

令和6年度
会員委員長

高橋 裕一

会員委員会は新たな会員の方が所属する委員会です。主に会員同士の親睦交流に関する行事を受け持ち、同時に緑水会の基礎を学んでいただきます。入会される方にとっても、我々にとっても、人脈を広げるということは、ビジネスや自身の成長に繋がる出会いがきっとあるはずです。多くの仲間と出会い、語り、経験し、自己研鑽をすることが企業や地域の発展につながると緑水会一同考えております。一緒に活動していただける方のご入会をお待ちしております。

会員条件

- 前橋市在住もしくは事業を営んでいる経営者、または管理者に準ずる方
- 満20歳以上46歳未満の方
- お問い合わせは緑水会事務局まで (TEL.027-234-5111)

Q1. 緑水会って何をしているの？

A. 地元の青年経済人が資質を研鑽する会です。会員相互の交流を通じて、企業の発展と豊かな郷土づくりに貢献しています。

Q2. 集まりは必ず出ないとダメ？

A. 基本的には毎月2回程度、仕事優先で出欠は自由ですが、多くのメンバーが自分の時間を自己管理して積

極的に参加しています。

Q3. 40歳過ぎてからの入会は大丈夫ですか？

A. OKです。46歳で卒業ですが、その後も「緑詩会」というOB・OG会で交流しています。

Q4. 入会方法は？

A. 下記のウェブへアクセス！もしくは事務局へお電話をお気軽に何でもお尋ねください！

前橋商工会議所青年部広報誌

「水と緑」第65号

令和6年4月1日



発行・前橋商工会議所青年部緑水会

編集・R5年度広報委員会

デザイン・印刷・朝日印刷工業株式会社

前橋商工会議所青年部緑水会

〒371-0846

前橋市吉町一丁目8番地の1

TEL・027-234-5111

FAX・027-234-8031

<https://www.maebashi-yeg.com/>